

令和 8 年第 4 回 日南市議会定例会

一 般 質 問 順位・項目・要旨

日 南 市 議 会

令和8年第4回定例会 一般質問順位 一覧

日時	質問 順位	会 派 名	議席 番号	氏 名	時間
9月 9日 (水)	1	公明党日南市議団	11	黒 部 俊 泰 議員	30 分
	2	無 会 派	5	柿 原 聡 子 議員	30 分
	3	〃	16	坂 元 啓 一 議員	30 分
	4	〃	19	井 福 秀 子 議員	30 分
	5	自由民主党日南市議団	4	鈴 村 かずえ 議員	30 分
9月 10日 (木)	6	立 憲 民 主 の 会	1	北 山 みゆき 議員	30 分
	7	自 民 党 令 和 の 会	6	富 土 洋 一 議員	30 分
	8	〃	3	平 剛 典 議員	30 分
	9	〃	8	小 玉 弘 明 議員	30 分
9月 11日 (金)	10	〃	18	中 尾 貞 美 議員	30 分
	11	〃	15	濱 中 武 紀 議員	30 分
	12	〃	7	杉 尾 麻起子 議員	30 分
	13	〃	2	影 山 逸 郎 議員	30 分

※ 各日とも、午前10:00より行われる予定です。議員一人当たりの質問時間は、答弁を除き30分となっております。(答弁を含め、おおむね1時間が目安です。)

※ 次ページからの個人質問表には、質問者が議長に通告した質問要旨等を掲載しており、議事の効率化を図るために質問者が別に市当局に通告した、関連項目の質問要旨は掲載されていません。

1 個人質問

議席番号 11番 黒部 俊泰 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. ハラスメント防止条例について	○	(1) 条例の制定について ① 6月議会の答弁において、日南市ハラスメント防止条例制定については、北杜市のハラスメント撲滅宣言条例など調査・研究を進めているとの答弁であった。宮崎市ハラスメント防止条例も調査・研究がなされているものと考えるが、両条例の調査・研究状況等を問う。	市長
2. ユニバーサル社会の発展について		(1) 車いすで利用しやすい移動式多機能トイレについて ① 来年、日本のひなた宮崎国スポ・障スポが開催される。ユニバーサル社会のさらなる発展に向けての契機になると考える。大堂津の会場で使用するトイレは、車いすでも利用しやすい福祉の視点に立ったユニバーサルトイレも必要と考える。現在、市において調査・研究されている車いすで利用しやすい移動式多機能トイレも導入し、活用すべきと考えるがどうか。	市長
3. 子育て支援について		(1) こども医療費無償化について ① 2025年度「こども医療費に係る医療費の助成についての調査」によれば、全国で自己負担なしの市区町村は1,741のうち通院が1,319市区町村で75.8%、入院が1,410市区町村で81%となっている。先の議会答弁では、現在のところは考えていないとあったが、来年度からスタートする予定である高校生までの医療費助成拡充に合わせて、こども医療費を自己負担なしにすることを求めたい。財源の確保等、今後のこども医療費無償化の見通しについて見解を問う。	市長
		(2) 放課後児童クラブにおける夏休み等の昼食提供について ① 市内13箇所の放課後児童クラブにおいて、夏休み期間に昼食提供を実施したクラブ数、価格を含む提供内容、昼食提供を利用した児童生徒の割合等について現状を問う。 ② 昨年と比較して、昼食提供の拡充は進んでいるのか。 ③ 国の「地域こどもの生活支援強化事業」の補助金を活用して保護者の負担軽減に取り組む自治体があるが、本市はどうか。	市長 市長 市長
4. 医療的ケア児支援法の改正を踏まえた切れ目のない地域		(1) 改正法成立を踏まえた「切れ目のない地域支援体制」の構築と地域格差の是正について ① 本年7月24日、「医療的ケア児等及び重症心身障害者並び	市長

1 個人質問

議席番号 11番 黒部 俊泰 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
支援体制の構築について		にそれらの家族に対する支援に関する法律」の改正法が成立。支援対象が「18歳以上の医療的ケア者」や「重症心身障害児・者」へと拡大され来年（2027年）4月の施行に向けた体制整備がスタートした。来年4月の施行を見据え、都道府県が設置する医療的ケア児等支援センターや近隣自治体、関係機関との連携を強化し、本市における支援の受け皿拡充と地域格差の解消を図るべきと考えるが見解を問う。 ② 関係部局による横断的な協議会やプロジェクトチームを早期に立ち上げ、施行までの具体的なロードマップを作成すべきではないか。 ③ 施行前に当事者へのアンケートやニーズ調査を実施する考えはあるのか。 (2) 「18歳の壁」を打開する成人期以降の支援（医療・就労・住居・生涯学習）の推進について ① これまで18歳という年齢を境に利用できるサービスが激減し、社会から孤立してしまう「18歳の壁」に直面していた。18歳以降を見据えた相談支援や就労・日中活動の場の確保、移行期医療の円滑化、住居や生涯学習の機会確保などを一体的に推進し、「18歳の壁」を解消する体制を整えるべきと考えるが見解を問う。 ② 本人や保護者の意向を盛り込んだ『個別移行支援計画』（トランジション計画）を策定し、成人期の就労・日中活動・医療の引き継ぎを組織的に行う仕組みを導入できないか。 ③ 医療的ケアに対応できる生活介護事業所やグループホームが不足しており、自宅に引きこもらざるを得ないケースがある。医療的ケア対応事業所への報酬加算の周知や、事業者参入に向けた市独自の補助制度を検討すべきと考えるがどうか。 (3) 家族の重いケア負担解消に向けた「夜間ケア・レスパイト・生涯学習」等を含む家族支援の拡充について ① 改正法には、家族の休息を確保する一時預かり（レスパイトケア）の拡充やきょうだい児への支援に加え、特に負担の大きい「在宅での夜間ケアを支える医療・福祉サービスの提供」が明確に盛り込まれた。家族で支える在宅実態や過酷なケア状況を詳細に把握し、レスパイト枠の拡充や夜間ケアを支える訪問看護・介護体制の整備、きょうだい支援など、「ケアラー支援」の視点に立った施策を大幅に強	市長 市長 市長 市長 市長 市長

1 個人質問

議席番号 11番 黒部 俊泰 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
5. 教育について		化すべきと考えるが見解を問う。 ② 改正法に明記された『在宅での夜間ケア支援』を実現するため、夜間訪問看護の体制強化や、市内の医療機関・福祉施設でのショートステイ（一時預かり）専用床の確保に向けた緊急手当てを行うべきではないか。 ③ 「医療的ケア児・者の『きょうだい』が我慢を強いられ、ヤングケアラー化するケースも指摘されている。レスパイト支援の際、きょうだいのケアやイベント支援、心理的相談枠を設けるなど、きょうだい支援にも光を当てるべきだが見解を問う。	市長 市長
		(1) トイレ洋式化について ① 本市の公立小中学校におけるトイレ洋式化率を問う。 ② 今後の公立小中学校の整備方針等を問う。 ③ 大堂津小学校のトイレ洋式化が遅れているのではないかと。現在の洋式化率、今後の整備方針等を問う。	教育長 教育長 教育長
		(2) 公立小中学校体育館等の空調設備設置について ① 国は、災害時の避難所に指定されている小中学校体育館等の空調設備設置率を100%にする計画について、2035年度までとする目標を5年程度前倒しする方向で調整としている。本市における整備方針の進捗を問う。	教育長
		(3) フリースクール利用者支援について ① 先の議会答弁では、調査研究を進めるとあった。教育長が調査研究の対象とする市町村名、具体的な支援の概要等について見解を問う。	教育長

2 個人質問

議席番号 5番 柿原 聡子 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 外国籍住民・外国人労働者の受入れを巡る問題について	○	(1) 在留資格・住民登録・不法就労等を巡る制度運用について ① 外国人の不法就労や在留資格違反の状況について、実態を把握しているか伺う。 ② 外国籍住民に関する苦情や相談等の件数や内訳、対応状況、相談体制を伺う。 ③ 住民票の住所と実際の居住地が異なる場合や、在留資格の期限切れなど、実態をどのような方法で把握しているか伺う。 (2) 外国籍住民受入れに伴う社会保障費用と財政への影響について ① 外国籍住民の国民年金の加入状況、無年金・低年金世帯の人数について、これまでの傾向と今後の見通しをどう捉えているか伺う。 ② 外国籍住民に係る国保の医療費、介護給付費、生活保護費の実績の推移はどうか伺う。 ③ 外国人労働者の受入れに伴う生活指導、日本語教育支援、治安対応、各種行政手続などの行政コストを、どのように捉えているか伺う。 (3) 外国籍住民の生活困窮対応・生活保護措置と行財政運営への影響について ① 外国籍住民に対する生活保護の措置について、法的には対象外とされている中で、現在どのような根拠及び運用方針に基づいて対応しているか伺う。 ② 外国籍住民に係る生活保護、医療扶助、相談対応等により、ケースワーカーや窓口職員の負担はどの程度増加しているか伺う。 ③ 外国人の受入政策次第では、外国籍住民の生活保護が急増する可能性も考えられるが、本市の認識を伺う。 (4) 不動産取得による安全保障上のリスクについて ① 外国人による本市の土地・農地・建物の過去3か年の取得状況について伺う。 ② 港湾・上下水道施設・通信インフラ等の重要施設周辺における外国人の不動産取得状況について、国や県、その他関係機関と情報を共有する仕組みはあるのか伺う。 ③ 安全保障上懸念のある事案について、本市と国や県等の関係機関との間で、十分な情報共有・連携は行われているか伺う。	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長

2 個人質問

議席番号 5番 柿原 聡子 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
2. 庁内で使用する USBについて		(1) 庁内で使用するUSBについて ① 管理体制について伺う。 ② IT機器の厳密な選定基準があるか伺う。	市長 市長
3. 投票したい希望 を叶える方法につい て		(1) 投票したい希望を叶える方法について ① オンデマンド型移動期日前投票所を導入する考えはない か伺う。	選挙管理委員長
4. 乱杭野の風力発 電について		(1) 乱杭野の風力発電について ① 進捗状況を伺う。 ② 今後の方向性について伺う。	市長 市長

3 個人質問

議席番号 16番 坂元 啓一 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 中部病院移転問題等について	○	(1) 中部病院移転問題等について ① 県立日南病院を中心とした県南地域の公立病院のあり方検討委員会の設置目的と検討事項等について伺う。 ② 中部病院の移転候補地を踏まえた、第2回検討委員会ではどのような議論だったのか伺う。 ③ 病院事業会計の令和7年度決算書の中で、特別損失が出ている理由は何か伺う。 ④ あり方検討委員会の委員の中に議会代表者がいないのはなぜか。	市長 市長 市長 市長
2. 新工業団地問題について		(1) 新工業団地について ① いまだに地権者への単なる説明だけで終わっている理由は何か。 ② なぜ次の段階に進んでいかないのか。 ③ 台湾企業への誘致活動について現状を伺う。	市長 市長 市長
3. 観光振興計画について		(1) 観光振興計画2026について ① ガストロノミーツーリズムの推進について伺う。 ② 地元に還元できる循環型商品の開発について伺う。 ③ シティプロモーションと連携した情報発信について伺う。	市長 市長 市長
4. トレイルランニングについて		(1) トレイルランニングについて ① トレイルランニングとは何か伺う。 ② 宮崎県内ではどのような大会が開かれているのか。 ③ 日南市で大会を計画するとなると、どんな所が考えられるか。	教育長 教育長 教育長
5. 本市水産業について		(1) 新たな水産資源の掘り起こし等について ① 上半期におけるカツオ一本釣り漁の状況を伺う。 ② 県が新たな水産資源の掘り起こしに注目している理由は何か伺う。 ③ 県が深海域に注目している理由は何か伺う。 ④ 油津沖に生息している魚種を伺う。 ⑤ 油津沖は、これからの新たな漁場になり得るのか伺う。 (2) チョウザメ養殖について ① 現状はどうなっているのか。	市長 市長 市長 市長 市長 市長

3 個人質問

議席番号 16番 坂元 啓一 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
6. アクアポニックスについて		② 生産者が伸び悩んでいるように思われるが、その理由と課題について伺う。 (1) アクアポニックスについて ① アクアポニックスとは何か伺う。 ② 環境に優しいと言われる理由は何か伺う。 ③ 生産性は安定しているのか伺う。 ④ 地方創生に繋がるのか伺う。 ⑤ この産業はどこまで進んでいるのか伺う。	市長 市長 市長 市長 市長 市長
7. 学校教育問題について		(1) 学校教育問題について ① 本市における国語力の低下問題について、どのような認識でおられるのか伺う。 ② その改善策について伺う。 ③ 学用品に関する保護者の費用負担について、どのような認識でおられるのか伺う。 ④ 学校体育館の冷暖房設備について、今後の対応を伺う。	教育長 教育長 教育長 教育長
8. 南郷図書館の冷暖房設備について		(2) 南郷図書館の冷暖房設備について ① 南郷図書館の冷暖房設備が故障するまでの経緯について伺う。 ② 夏休みが終わっても直らない理由は何か伺う。 ③ 今後の対応について伺う。	教育長 教育長 教育長

4 個人質問

議席番号 19番 井福 秀子 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 高市首相の政治姿勢について	○	(1) 高市首相の政治姿勢について ① 高市首相や小泉防衛大臣は非核三原則を今後も堅持するとは決して言わず、議論の必要性を繰り返し言及している。非核三原則の変更は核兵器による力と力の対決を強め、周辺諸国との緊張を高め、核廃絶を目指す国際的な取組に一層の逆流を持ち込み、唯一の戦争被爆国である日本の立場を失墜させることになる。核兵器を「持たず、作らず、持ち込ませず」の非核三原則は数度にわたる国会決議で「国是」として確認されている。「非核三原則」の見直しは日本を核戦争に巻き込む危険性があり、絶対に容認できない。市長はどう思われるか見解を伺う。	市長
2. 台湾の半導体企業誘致促進事業について		(1) 台湾の半導体企業誘致促進事業について ① 「宮崎セミナー2026」は台湾の半導体企業の誘致を図ることを目的に、セミナーへの参加企業を募るのか。 ② 「宮崎セミナー」に参加する本市の参加者はどんな人たちか。 ③ 本市からセミナーへ参加する事業所数を伺う。 ④ 今後、本市として台湾の半導体企業を誘致する場合、支援金や補助金を支出することもあるのか。	市長 市長 市長 市長
3. 熊本地震を教訓にした小中学校体育館の空調設備について		(1) 熊本地震を教訓にした小中学校体育館の空調設備について ① 小中学校が避難所になっているが、小中学校の体育館にエアコン、クーラーの設備は何校あるのか。 ② 地震が発生した場合、冷房設備がなければ、熊本と同じ結果になる。政府はようやく2024年度から2033年度までに体育館の空調整備経費の半額を補助するようにした。遅すぎると思う。地震は何の前ぶれもなく発生する。自治体だけではどうにもならない。もっと国に向かって「空調の設備を急げ」と声をあげていくことが急がれるが、どう思うか。 ③ 地震・津波が発生した場合、かなりの瓦礫が出る。瓦礫の集積場所は決まっているのか。確保されていれば集積場所を伺う。	教育長 教育長 市長
4. 空き家、空き地の枯草の放置について		(1) 空き家、空き地の枯草の放置について ① 私たち日本共産党は、「市民アンケート」で市民のみなさんの要望、意見を聞いている。住宅地の空き家、空き地	市長

4 個人質問

議席番号 19番 井福 秀子 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
5. 楠原市営住宅 裏の元職業訓練校 の管理について		の枯草を何とかしてほしいという相談が少なくなかった。 空き家、空き地の枯草箇所は掌握されているのか。 ② 空き家、空き地の枯草除去が進まない要因は何か。	市長
		(1) 楠原市営住宅裏の元職業訓練校の管理について ① 元職業訓練校跡は樹木が生い茂り、いろいろな動物が出 没して怖いという声がある。この建物は市の所有か県の所 有か。	市長
		② 県の所有でも、市の所有でも樹木剪定や伐採が行われて いない。きれいにすべきではないか。	市長

5 個人質問

議席番号 4 番 鈴木 かずえ 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 国家賠償判決について	○	(1) 国定公園内の違法建築物について ① 判決を受けた市長、組織としての受け止めと責任について伺う。 ② 「事前調査表に基づく事前確認について」という書類は、いつ頃から利用し、現在もその様式が使われているか。変更した点があればどのような変更か。 ③ 担当者不在時を含む業務執行体制、引き継ぎやマニュアル及び研修の状況について伺う。 ④ 事案発生から裁判になるまでの関係機関との協議や意思決定過程を伺う。 ⑤ 議会への説明がないまま一審判決で全容を知るような状態は誰の判断か。 ⑥ この訴訟にかかる費用の総額、今後の財政負担について伺う。 ⑦ 当該建築物の今後の取り扱いと、これまでの県との協議状況について伺う。 ⑧ 市民、議会への説明がないまま重い判決となったが、今後どのように説明を尽くされるのか。	市長 市長 市長 市長 市長 市長
2. 中部病院について		(1) 中部病院移転について ① 市民の理解は得られているのか。市としての立ち位置について伺う。 ② 病院新築にどれくらいの試算をしているのか。 ③ 県立日南病院との統合の考えはないか伺う。	市長 市長 市長
3. 住環境について		(1) 特定空き家について ① 市内にある特定空き家・管理不全空き家の数とそれぞれの状況を伺う。 ② 次の段階へ移行する期間の定めや状況の変化など具体的なマニュアルや指標、また命令以降の罰則や行政代執行に至るまでの手順はあるか。 ③ 特定空き家に隣接する家屋の住民は、いつまでも不安の中で状況の改善を望み暮らしている。勧告から数年経過した建物が隣接する家屋に崩落したことは、命令に移行する状況の変化ではないかと考えるがどうか。 (2) 松原団地の鳩被害について ① 現在も鳩の被害に悩まされる住民からの声があるが、全棟にネットをかけ終わるのはいつになるのか。見回りや住	市長 市長 市長 市長

5 個人質問

議席番号 4 番 鈴木 かずえ 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
		民対応などの状況から早急にすべきではないか。 ② 発覚から数年経過しているが、最初に質問した鳩が群れとなった住宅2部屋の清掃は終了し、人が入居できる状態であるか伺う。 ③ 鳩の糞による呼吸器症状などの健康被害調査はされたか。すべきではないか。	市長 市長
4. サーフィン観光について		(1) サーフィン環境の整備について ① 日南市の素晴らしい地域資源である海と波を活用した観光に力を入れる考えはいつになったら実行されるのか。	市長
5. 国スポ・障スポに向けた課題について		(1) セーリングリハーサル大会での声について ① 大会本部から選手来場者の声として仮設トイレへの苦言があったが、本大会に向けた改善策としてコンテナトイレを設置してはどうか。	教育長

6 個人質問

議席番号 1 番 北山 みゆき 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 住みたい・住み 続けたいまちづくり について	○	(1) 女性や若者から選ばれる市職員の職場環境について ① 自治体職員不足が全国的にも課題となる中、本市においても職員の確保が厳しい状況にあるが、この状況への認識を伺う。 ② 若年層や定年前退職者がうまれる背景の分析を伺う。 ③ 本市において、男性の育児休業取得者が増えていると聞いているが、このことによるメリットを伺う。また、課題はないかを伺う。 ④ 国は管理職への女性登用を進めているが、その理由をどのように認識されているか伺う。 ⑤ 本市職員の女性登用が進まない背景の分析を伺う。 ⑥ 本市職員の管理職への女性登用を進めるための方策を伺う。 ⑦ 男性の育児休業取得や女性登用を推進するためには、ゆとりある職場環境が必要と考えるが、そのための方策を伺う。 (2) 女性や若者から選ばれるまちづくりについて ① 地方の人口減少の原因の一つに、女性や若者が地方を出て、戻ってこないことが注目されている。このような中で、本市では人口流出が抑制傾向や改善傾向の年代層があるが、この背景の分析を伺う。 ② 改善傾向にある年代や改善していない若年層、特に女性に向けた施策を伺う。 ③ 若年層が、日南市で学ばせたいと思える学校のハード面の改善を、総合的・横断的施策として考えるべきではないかと思うが、見解を伺う。	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長
2. 安全・安心なまちづくりについて		(1) 熊本県への職員の災害派遣について ① 職員の災害派遣で課題となったことはなかったか伺う。 (2) 避難所運営について ① 熊本地震では、特別な配慮の必要な方々のための福祉避難所不足が課題となったが、本市の状況に課題はないか伺う。 ② 人が多い場所が苦手な方や音に敏感な方、性的マイノリティの方など、配慮が必要でも声を上げにくい方などへの対応を伺う。 ③ 地域防災計画では、「備蓄品の管理は適宜補充、更新する	市長 市長 市長 市長

6 個人質問

議席番号 1 番 北山 みゆき 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
		ものとする」とあるが、今回の災害状況などを鑑みた補充や更新への見解を伺う。 ④ 熊本地震では、昼間の子どもの居場所づくりも課題となったが、本市での方策を伺う。 (3) 学校体育館の空調設備について ① 避難所となる空調設備については、莫大な予算が必要であるので、安心・安全なまちづくり施策の推進として、部局を超えた横断的・総合的な計画を推進すべきと考えるが見解を伺う。 (4) 大雨時の子どもの引き渡しについて ① 災害時に子どもが滞在している場所からの子どもの引き渡しが困難な場合、待機している子どもへの備蓄品の対応を伺う。	市長 市長 市長

7 個人質問

議席番号 6番 富士 洋一 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 災害時の避難について	○	(1) 車中泊避難について ① 大規模災害時、車中泊避難が多くあると思うが、行政としては何か対応策等を考えているのか問う。 ② ガソリンや電源の確保についてはどのようにしていくのか、何か対策はあるのか問う。 ③ 車中泊避難場所についての状況を問う。 ④ 車中泊避難の運営等に関するマニュアルの作成に向けた会議等の立ち上げや検討の予定はあるか問う。 (2) 災害対应用物資について ① 飲料水や非常食、簡易トイレ等が行き渡っていない地域への対応について問う。 ② 各避難所の収容人数や備蓄物資の情報を表示できないか問う。 ③ アレルギー対応食や乳児用液体ミルク、離乳食、介護食、福祉用具などの用意はあるか、ない場合はどう対応するか問う。 ④ 段ボール製の簡易ベッドと避難用テントの総数、及び各避難所への配置状況を問う。	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長
2. 災害発生時の観光客等への対応について		(1) 市外からの旅行者、観光客について ① 大規模災害時の市外からの旅行者、観光客に対する避難方法については、どのように対応していくのか問う。 ② 観光地だけではなく市内にも避難場所等の看板、チラシ等を掲げることではないか問う。 ③ 避難所になった小中学校の体育館をはじめ公共施設の冷房設備について状況を問う。	市長 市長 市長
3. 被災者への心のケアについて		(1) 市民の心のケアについて ① 大規模災害時、前向きに復興するため、市民の心のケアが大事だと思うが、そのような事に対する考えはあるのか問う。	市長

8 個人質問

議席番号 3番 平 剛典 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 災害について	○	(1) 市内での発災時について ① 生活用水について問う。 ② 給水車について問う。 ③ 貴重品等の置き場について問う。	市長 市長 市長
2. 上下水道について		(1) 市内の水道管について ① 油津地区の水道管破損について問う。 ② 定期点検について問う。 ③ 今後の計画について問う。	市長 市長 市長
3. 市内の活性化について		(1) 観光拠点や街の活性について ① J Rの活用促進について問う。 ② レンタカーやレンタサイクルについて問う。 ③ 市営駐車場について問う。 ④ 駅前開発について問う。 (2) 油津文化遺産振興事業について ① 大型観光バス駐停車場所の進捗について問う。	市長 市長 市長 市長 市長
4. スポーツ振興について		(1) 国スポ・障スポについて ① 市内で開催される競技と会場について問う。 ② 大会終了後の未来について問う。 (2) つわぶきハーフマラソンについて ① 出場条件について問う。 ② 観客の方々について問う。	教育長 教育長 教育長 教育長
5. 市営アパートについて		(1) 管理について ① 空き部屋の維持管理について問う。	市長

9 個人質問

議席番号 8番 小玉 弘明 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 森林伐採の管理について	○	(1) 伐採及び伐採後の造林の届出書の書類などの管理について ① 誤伐等の確認はどのようにされているのか伺う。 ② 伐採及び伐採後の造林の届出書の保管、管理は種別があるのか。また、書類保管は何年か伺う。 ③ 誤伐の事例は過去5年間でどれくらい発生しているのか伺う。 ④ 森林・林業業者への誤伐の対応、対策について伺う。	市長 市長 市長 市長
2. 日南市立中部病院の計画について		(1) 県立日南病院を中心とした県南地域の公立病院のあり方検討委員会の内容について ① 中部病院における地域医療の今後の計画について伺う。 ② 7月6日の第1回、8月25日の第2回の検討委員会の開催を終えて、見えてきた課題内容について伺う。 ③ 開催予定の第3回（11月から12月）、第4回（1月から2月）の検討委員会の重点的な内容について伺う。	市長 市長 市長
3. 国定公園の建造物について		(1) 国家賠償等請求事件について ① 自然公園法の規制に反するとして宮崎県から撤去を命じられた東京都内のコンサルティング会社が損害賠償を求めた訴訟で「説明義務違反があったとして」日南市に約2億4千600万円の支払いを命じられた事について、東京地方裁判所の判決を受け1億9千万円を東京法務局へ供託する事で専決処分したが、今後の対応と対策について伺う。	市長
4. 中学生の制服について		(1) 中学生の制服について ① 日南市が中学生の統一制服を導入して3年が経過したが、その後の検証について伺う。 ② 旧制服と統一制服の保護者の負担金額はどれくらい違いがあるのか伺う。 ③ 少子化問題の対策と今後の対応について伺う。 ④ 各学校の旧制服の今後の使用はどのように考えているのか伺う。	教育長 教育長 教育長 教育長
5. 水道配管破損状況について		(1) 油津材木町で発生した水道管破損について ① 8月3日に発生した水道管破損の原因について伺う。 ② 日南市内の水道管工事計画と対策について伺う。	市長 市長

10 個人質問

議席番号 18番 中尾 貞美 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 飢肥城下町の観光の充実について	○	(1) 旧高橋源次郎家の蔵等の充実について ① 旧高橋源治郎家の補修はどのような状況か。	市長
2. 小村寿太郎侯事業の推進について		(2) 服部植物研究所のコケの発信について ① 飢肥の服部植物研究所の作品のPRはどのように進められているのか。	市長
3. 五百禊神社の庭園について		(1) 小村寿太郎侯事業の推進について ① 顕彰祭に対して今後、市から助成金を出す考えはないか。	市長
4. 飢肥公民館施設の充実について		(1) 五百禊神社の庭園について ① 庭園の山側に二段橋等の施設があるが、特に珍しい施設である。案内看板の位置を、庭園のそばに移設できないか。	教育長
5. 分収造林事業の推進について		(1) 飢肥公民館施設の充実について ① 屋根の赤さびが目立つなど老朽化が進んでいる。特に体育館の老朽化は著しく、激しい雨の際には雨漏りにより利用できない時もある。対策等は考えているか。	市長
6. 道路、河川整備事業の推進について		(1) 分収造林伐採計画について ① 現在、伐採が終わっていない分収造林は何か所あるのか。	市長
		(1) 二級河川酒谷川の土砂堆積部分の撤去について ① 県道元狩倉日南線の城ノ下橋下流の堆積土砂はどの程度撤去されるのか。	市長
		(2) 市道通水札ノ尾線の道路拡幅の推進について ① 左右が切り立っており、こういった工法で拡幅工事を進められるのか。	市長
		(3) 市道、拡幅部分の舗装工事の推進について ① 吉野方地区圃場整備事業で拡幅整備した箇所は、いつ頃舗装可能となるのか。	市長
		(4) 二級河川つづら八重川の護岸崩壊箇所について ① 一部10m程度、基礎部分が陥没しており、いつ崩壊するの	市長

10 個人質問

議席番号 18番 中尾 貞美 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
7. 斜面对策工事の 推進について		かわからず危険な状況である。いつ頃の災害復旧工事の予定か。 (1) 斜面对策工事の推進について ① つづら八重地区の住居裏は山林が迫り、立竹木が倒れかかっており大変危険である。これらを防ぐ対策工事は考えられないか。	市長

11 個人質問

議席番号 15番 濱中 武紀 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 本市のまちづくりについて	○	(1) 市のまちづくり計画等について ① 計画中のコンパクトシティについて問う。 ② 商店等のない、いわゆる買い物難民と呼ばれる方々がいる地域の現状について問う。 ③ 鶴戸地区の道路等について問う。	市長 市長 市長
2. 市の財政等について		(1) 市の予算等について ① 令和8年度の予算について問う。 ② ふるさと納税の現状と今後の予想について問う。	市長 市長
3. 公共施設について		(1) 管理及び整備計画等について ① 建替等で残った建物及び土地について問う。 ② 令和8年度の指定管理（公共施設）について問う。 ③ プロ野球キャンプ受入れについて問う。	市長 市長 市長
4. 医療体制について		(1) 公立病院について ① 中部病院の今後について問う。 ② 県立日南病院について問う。	市長 市長

12 個人質問

議席番号 7番 杉尾 麻起子 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 観光振興対策について	○	(1) 観光振興対策について ① 日南線存続に向けてSL運行できないか伺う。 ② 宮崎県総合農業試験場・亜熱帯作物支場について伺う。	市長 市長
2. 公共施設について		(1) 公共施設について ① 人口減の中、公共施設の維持管理の費用対効果について伺う。	市長
3. 地域医療について		(1) 地域医療について ① 地域医療体制について伺う。 ② 健康づくり推進について伺う。	市長 市長
4. 生活道路について		(1) 生活道路について ① 生活道路管理について伺う。 ② 災害支援の協定締結について伺う。 ③ 防犯灯・防犯カメラについて伺う。	市長 市長 市長
5. 平和の尊さについて		(1) 平和の尊さについて ① 慰霊碑の管理体制について伺う。 ② 慰霊碑の統合はできないか伺う。 ③ 平和学習の日を設けられないか伺う。 ④ 戦没者追悼式について伺う。	市長 市長 教育長 教育長

13 個人質問

議席番号 2番 影山 逸郎 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
1. 外国人材政策について	○	(1) 労働力不足対策の外国人材の活用について ① 人口減少と担い手不足の現状を踏まえ、外国人材の受け入れの必要性について市長の認識を伺う。 ② 外国人材の就労受け入れを進める中で地域ルールの周知や環境を整える考え方について伺う。 ③ 高度外国人材制度の受け入れを検討する考えはあるのか伺う。	市長 市長 市長
2. 公共施設の維持管理について		(1) まなびピア駐車場の安全性の課題について ① まなびピア駐車場の安全性確保について、早急に実施できる改善策の検討について伺う。 (2) 日南総合運動公園多目的体育館のアリーナの空調設備について ① アリーナの空調の使用状況及び、設置費用の総額について伺う。 ② 利用しやすい、利用目的に応じた分かりやすい料金体系へ見直す考えはないか伺う。 ③ 空調施設の安全確保や長寿命化の観点から、空調利用のマニュアルを作ることは考えられないか伺う。 ④ アリーナの空調設備による収益化や利用率の向上を目指し、イベント等の誘致計画等は考えられないか伺う。	市長 教育長 教育長 教育長 教育長
3. 人口減少対策について		(1) 社会動態の改善を目指した施策について ① 社会動態の改善に向けた具体的な重点施策とその効果検証の進め方や状況を伺う。 ② 転出を抑えて、転入を増やすために短期大学の誘致・創設と仕組みづくりは考えられないか伺う。	市長 市長
4. 東九州自動車道について		(1) 日南東郷インターチェンジの混雑解消策について ① 日南東郷インターチェンジ付近に混雑解消策として、案内表示板の設置の要望や検討を進める考えはないか伺う。 ② 日南東郷インターチェンジ渋滞時に、日南北郷インターチェンジの利用を促す交通アクセス情報を観光振興策として周知する取組ができないか伺う。 ③ 通勤時間帯の交通円滑化を目指した、信号機の時差の延長や右折待ちスペースの延長など早期の改善はできないか伺う。	市長 市長 市長